

ミューNews

男女がともにいきいきと輝き、
住んでいてよかったと思うまち「おおぶ」
住んでみたいと思うまち「おおぶ」の実現をめざそう

SDGs合同講座

SDGs: 持続可能な開発目標



5月6日、メンズカレッジ、レディースカレッジ、自分力UP講座①の3つの講座の合同講座として、中部大学中部高等学術研究所の原理史先生をお迎えしてSDGsの講座を行いました。

- ① 地球で何が起きているのか
 - ② SDGsとはなにか
 - ③ 持続可能なまち作り・大府の枠組み
 - ④ あなたの活動もSDGsにつながっている
- の4つのテーマに沿って講座が進められました。

「人新世」と地質学的に呼ばれる今の時代、人間活動の爆発的増大により引き起こされた、気候変動や貧困問題などの諸問題の解決を17の目標に設定し、2030年までの国際目標として国連サミットにてSDGsを採択しました。地球のあるべき姿を「見える化」し、全世界が共通認識を持った重要な目標です。

講座では「誰一人取り残されない」ように、環境・社会・経済を同時に見ることが大切であることや、実際の活動例なども教えていただきました。

また、大府市の第6次総合計画におけるSDGsの取り組みにも触れ、私たちが生活の中でできるSDGsは何があるのか、逆に足を引っ張ることは何をしているのか、ワークシートに書き込んで自分の生活に落とし込み、講座生同士共有しました。



【講座生の感想】

- ・SDGsの基本理念と目的を漠然と考えていたけれど、理論的に説明していただき、まず一歩が踏み出せます。
- ・あまり意識していなかった日々の活動がSDGsに繋がっているのだと気づきました。

ヤングケアラーってなあに？

近頃ニュースや新聞で「ヤングケアラー」という言葉を耳にしたことはありませんか？

ヤングケアラーとは、法令上の定義はありませんが、一般的に本来大人が担うとされている家事や、家族の世話などを日常的に行っている子どものこととされています。両親の死別や病気、親の仕事の煩雑さなど理由は様々ですが、少子高齢化やひとり親家族の増加も一因にあるようです。

ケアの内容としては「家事」が最も多く、介護やきょうだいの世話、家族の感情面のサポートなど、多様なケアを担っているのが明らかになっています。

高齢の家族の話し相手



日常生活の介護、手伝い



外出の手伝い



精神的に不安定な親を支えている、愚痴を聞いている



病院に付き添っている



家事をしている



年下のきょうだいの面倒をみている



障がいや病気を有するきょうだいの見守り・お世話



家族の通訳



ヤングケアラーの実態

©ヤングケアラー研究チーム/イラスト：FMCイラスト工房多田文彦

ヤングケアラーは、2020年政府の行った全国の教育現場に対する実態調査の結果、公立中学生の5.7%、公立全日制高校生の4.1%、つまりおよそ20人に1人、1学級につき1～2人の割合でいることが分かりました。このうち、ケアの頻度は「ほぼ毎日」が4割強を占めました。

子どもたちが抱える問題

ヤングケアラーの子どもたちは、家族のケアに時間を取られてしまうため、友人関係が希薄になりがちであったり、勉強時間や部活の時間が取れない、あるいは進学や就職を断念せざるを得ないといったケースに陥るケースがあります。



学業への支障は大きく、遅刻・欠席などから不登校に発展する場合も考えられ、社会的な孤立につながることも問題視されています。

2021年4月の国の調査によると、当事者の中学生の67.7%・高校生の64.2%が周囲に相談した経験がないと答えました。

「相談したところでどうせ誰にも理解されない」「家族のケアをするのが当たり前のことだと思っていた」という本人の気持ちや、日本の風土として根付く「家族のケアは家族がみるもの」という社会的な考えもあり、「仕方のないこと」として片付けられてしまう側面もあるようです。



神戸市では2019年に22歳の幼稚園教諭が、90歳の認知症の祖母を殺害するという痛ましい事件も起こっています。親族から介護をほぼ一人で背負わされ、仕事との両立に苦しんだ末の出来事でした。ケアをされる側だけではなく、する側にも目を向けることが大切です。

男女共同参画の視点で考えるヤングケアラーの問題

ヤングケアラーの家族構成はひとり親家族が最多の48.6%。(三菱UFJリサーチ&コンサルティングが2019年に実施した調査研究)

ケアに参加できる家族構成員の少なさがヤングケアラーの要因となっている状況が読み取れます。

ひとり親家族は母子家庭が9割を占め、その半数は相対的貧困家庭と言われています。貧困家庭の子どもが貧困のために学力を伸ばすことができず、成人後貧困に陥る「貧困の連鎖」が叫ばれている中、さらに家族のケアのために学力に費やす時間を奪われている子どもがいることは確かです。

またヤングケアラーとして確認された子どもの性別は、男性：38.7%、女性61.0%と女性の割合が高く、介護や家事は女性が行うという性別役割分担意識の表れがここでも見られます。



大府市の取り組み

大府市は、2021年6月に「大府市ヤングケアラー支援連絡会議」を設置しました。この連絡会議は、福祉総合相談室を中心に福祉、介護、医療、教育などの関係課で組織し、ヤングケアラーの実態把握と情報共有に取りくむ方針です。福祉、介護、医療、教育等子どもを取り巻く複数の分野の関係者が、ヤングケアラーの抱える課題の特性を踏まえた支援が必要です。

参照：厚生労働省ホームページ
大阪市立大学 女性研究者支援室 介護相談窓口レポート
大府市ホームページ

大府市女性つながりサポート事業

期間 令和3年8月～令和4年3月

コロナ禍により困難や不安を抱えている女性のために
「女性の悩みごと相談」等の相談支援の拡充や居場所づくりなど、
「大府市女性つながりサポート事業」が始まります。

つながる事
から始めよう



相談

- ・Zoomによるオンライン相談(月2回)
- ・メール相談(随時)
- ・臨床心理士による専門相談(3回)
- ・キャリアカウンセラーによる専門相談(3回)
- ・大学サテライト相談
(至学館大学・人間環境大学)

相談員支援

- ・精神科医による
事例検討

ひとりで
抱えないで

居場所サロン

対象：不安を抱えた女性
内容は下記をご覧ください

女性のための 相談員養成講座

対象：女性
9月～11月開催
全5回

女性のための居場所サロンがオープンしました

月に1回程度、ミューいしがせ(石ヶ瀬会館)で開催しています！**参加無料**
スタッフも参加者も女性で開催する居場所です。(つながり支援員2人がサポートします)
女性の方ならどなたでもご参加いただけます。

●こんな方に・・・

- ・こころを解放し、安心していられる時間を過ごしたい方
- ・不安や悩みをかるくしたいと思っている方
- ・誰かとちょっとだけ話したい気持ちがある方

●こんなことをします！

- 8月8日(日) 小学生宿題応援「習字をしよう」(要予約) 習字道具の貸出有
①13:30～14:15 ②14:30～15:15 ③15:30～16:15 各回4人(小学生)
- 8月10日(火) タイ式ヨガでマインドフルネス体験(要予約)
①13:00～14:00 ②14:30～15:30 各回6人(不安な気持ちを手放してみませんか)
- 9月5日(日) 「ひとり親家庭の明るい笑顔と未来のために」
講師：社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会 事務局長 山本廣枝さん
13:30～15:00(予約優先、空きがあれば当日参加も可)
- 9月8日(水) 晩ご飯を作ろう(無料、限定40食)
※一緒に晩ご飯を作り家族の分も持ち帰ります。調理に参加可能な方には詳細を別途ご連絡します。
※調理に参加できない場合は持ち帰りのみでもOKです。
- 8/10までに必要数をメールでお申込みください。配布時間 17:00～19:00**
- 9月29日(水) 写仏体験 写仏を通して心穏やかな時間を過ごしませんか
14:00～16:00 | 1時間以内で完成する作品の予定です。(予約不要、出入り自由)
※日程や内容が変更になる場合があります。ウェブサイトでご確認ください。
※先着順の申し込みとなります。※お返事に時間がかかる場合があります。ご了承ください。

会場 ミューいしがせ(石ヶ瀬会館)

大府市江崎町四丁目1番地 電話：(0562) 48-0588

申込み・問い合わせ 居場所サロン担当：大橋

メール：tunagarisaron2021@yahoo.co.jp

※こちらのメールでは相談は受け付けていません



男女共同参画週間事業

Colorful Week

「男女共同参画週間」とは、男性も女性も、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指し、国が定めた1週間です。ミューいしがせでは、男女共同参画参画の拠点施設として、この期間、様々な催しを開催しました。



6/23

(水)

こんなまちにしたい

～大府の未来・議員トークショー～



毎年、男女共同参画週間で開催している「議員トークショー」。本年度は一期目の議員である国本礼子さん、鷹羽富美子さん、藤本宗久さん、宮下真悟さんにお越しいただき、「大府の未来」について、様々な視点からお話を伺いました。議員さんのワーク・ライフ・バランスについても話を聞くことができ、議員の皆様のお人柄についても感じる事ができました。

参加者のひとこと

- ・議員の政策だけでなく、人間性が見えてよかった。他市には無い素晴らしい機会ですね。
- ・議員さんという遠く離れた存在、固いイメージですが、親近感を感じた。議員さんの知恵、工夫、見守りの中、若者の活気ある街づくりを実現していただきたい。

6/24

(木)

青山桂子愛知県副知事講演会

～女性が元気に働き続けられる愛知にむけて～



青山桂子愛知県副知事

愛知の女性活躍推進の最前線でご活躍の愛知県副知事 青山桂子氏をお迎えし、ご講演いただきました。

講演会では、女性の活躍における現状や課題の分析の一例として、管理職に就ける能力を持つ女性が足りていないこと、また、女性職員が管理職を目指したがらないとの話があり、人を育てる、男性中心のマネジメントから全職員の能力を引き出すマネジメントや、100%を目指さない家庭と仕事の両立、ワークライフバランスが大切であると力強く述べられました。

参加者のひとこと

- ・女性の在り方、女性も必要なんだという事が分かりました。
- ・副知事ご自身の実体験、子育てのお話が興味深かった。視野が広がった。
- ・女性の社会参加の実態がよく分かった。
- ・管理職を目指すべきか、考えてみたい。



講演後に副知事を囲んで記念撮影

6/26
(土)

家庭でもできる簡単親子遊び& 夫婦円満の子育て3つのポイント

現役の男性保育士であり2児の父でもある今津太陽さんをお招きし、家庭でもできる簡単な親子遊びや、夫婦円満に子育て、家庭生活を送る3つのポイントについてお話を伺いました。

今回はコロナ禍の為、参加者みんなで触れ合い遊びができませんでしたが、パパたちの座談会では、悩みを話して共感したり、子育てについてプロからアドバイスをいただいたりして、座学ならではの学びがあったようです。



パパたちの座談会

参加者のひとこと

- ・パパ同士の同じ悩みを共感することができ、みんな一緒だなあと感じました。
- ・子育てに関わる座学を受けることができてよかった。
- ・子ども遊びのレパートリーが少ないので教えてもらえてよかった。

6/27
(日)

市制50周年Plus1記念事業 ドキュメンタリー映画「おっさんずルネッサンス」上映会



監督の高野史枝さん

仕事中心だった男性が、定年後の生活をどう過ごすのか。不安を感じる方の少しでもヒントになれば・・・そんな想いから令和元年に撮影をスタートした「おっさんずルネッサンス」。定年後もイキイキと暮らす「おっさん」に密着したドキュメンタリー映画です。コロナ禍で昨年は上映会も延期していましたが、6月27日、愛三文化会館にて上映会を開催することができました。

今回の上映会は大府市制50周年Plus1記念事業として映画にも出演している岡村市長から上映に先立ちあいさつがあり、監督の高野さんから、上映会ができる喜びについて言葉をいただきました。

感染対策を徹底しての開催となりましたが、計360名程の来場者があり、盛大に終えることができました。

この映画をきっかけに、元気に活躍する「おっさん」が増え、ますます大府が元気になるといいですね。

参加者のひとこと

- ・男性の表情がとてよかったです。
- ・メンズカレッジはセカンドライフで自分が夢中になれるものに気づかせてくれるかなと思った。
- ・最初は料理が出来なかったおじさんも、夏祭りのコロケの時は職人みたいになっていて驚いた。早く食べれる日が来てほしい。



健康本菜



「男女が健康で100歳まで自分の足で歩こう」を合言葉に、
誰でもできる簡単な体操を行います

時間

毎月第1・3・5 月曜日
午後1時半～3時
全12回

10/4 10/18 11/1 11/15
11/29 12/6 12/20 1/17
1/31 2/7 2/21 3/7

お申込みは参加費を添えて
ミューいしがせへ

場所 ミューいしがせ（石ヶ瀬会館）ホール
対象 一般
講師 健康体操教室
ハローフレンズ イノア
戸田 みゆきさん
森山 治子さん

定員 30名程度（先着順）
参加費 6,000円
持ち物 バスタオル 又は ヨガマット
動きやすい服装でお越しください

※マスク・靴下着用でご参加ください。
※ご自宅で体温測定と健康チェックを行い、
体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。

ミューいしがせ女性の悩みごと相談室 ひとりで悩んでいませんか

女性の悩みごとと電話相談

電話番号: **0562-44-9117**

女性が直面する様々な悩みについて、相談員が
解決のための一歩を踏み出す応援をしています。
ひとりで悩まず気軽にお電話下さい。

専門相談員による女性のための面接相談日

月	月曜日	木曜日
8月	2日 16日	12日 26日
9月	6日 21日(火)	16日 30日
10月	4日 18日	14日 28日

月曜日はZoomによるオンライン相談可

弁護士による女性のための法律相談日

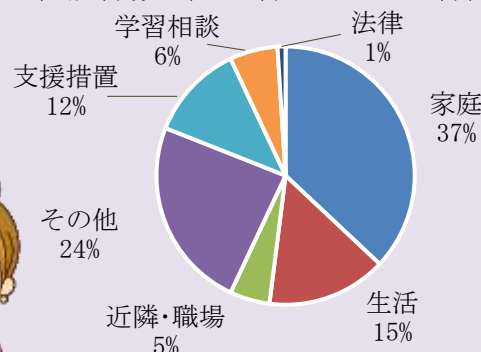
9月8日(水) 11月10日(水)

※面接相談・法律相談は予約制です。

令和3年度のミューいしがせの
相談件数と相談内容

	4月	5月	6月
電話	52	69	52
面接	18	14	18
その他	0	3	0

相談件数 (226件 内 DV95件)



＊会員の皆様へ ～みんなが集う、学ぶ、語り合う場 ミューいしがせ～

6月27日の「おっさんずルネッサンス」映画上映会の時に、愛三文化会館の廊下で展示をした河合隆富さんの写真をミューいしがせの図書コーナーにて展示をしています。

河合さんは映画のスチール写真を担当されており、おっさんたちのチャーミングな写真をたくさん撮られた愛知県出身の写真家です。

展示している写真は大府市内の自然が写されています。

ミューいしがせにお越しの際はぜひご覧ください。

(この展示写真など、大府市内の自然を写した写真を1冊にまとめた写真集「季節をあそぶ」(1500円)は窓口にて販売中です。)



＊新着図書紹介

図書コーナーに新しく仲間入りした本の紹介です。



「NAKED FASHION —ファッションで世界を変える— おしゃれなエコのハローワーク」

フェアトレード、オーガニック、アップサイクル…、本当のエシカル・ファッションとは?

エシカルに関わる魅力的な人生を築く先駆者たちの経験が詰まった一冊。

サフィア・ミニー/著

フェアトレードカンパニー株式会社



「女たちの経験・ 現在地・これから」

世界の女性ほどどのように活躍し、抑圧され、差別され、生活しているのか?

世界最初の「ジェンダー・アトラス」最新版、翻訳刊行。

ジョニー シーガー/著
明石書店



「学校に行きたくない君へ」

樹木希林、荒木飛呂彦、西原理恵子、リリー・フランキー、辻村深月…総勢20名の先輩たちが語る生き方のヒント!

社会に出たくない人も、いま人生に迷っている人も、中高生からシニア層まで幅広い世代に突き刺さる言葉が詰まった一冊。

全国不登校新聞社



ご意見・ご感想を
ミューぷらん・おおぶまで
お寄せ下さい。
問合せ先のTEL・
FAX・メールでどうぞ!



NPO法人

ミューぷらん・おおぶ

問合せ先

〒474-0035

大府市江端町4-1 石ヶ瀬会館内

TEL: (0562) 48-0588

FAX: (0562) 44-9144

HPアドレス: <http://www.medias.ne.jp/~myuplan/>

